

株式会社クレディセゾン(8253) 2007年度第3四半期決算発表
連結営業収益 2,632 億円(前比 105%)、四半期純利益 179 億円(前比 245%)
～ ファイナンス事業、不動産関連事業 引き続き好調 ～

クレディセゾンの2007年度第3四半期連結決算は、営業収益:2,632 億円(前年同期比 105.0%)、
経常利益:454 億円(同 70.0%)、四半期純利益:179 億円(同 245.3%)となりました。

クレジットサービス事業(営業収益:1,876 億円 前比 102.4%)においては、カードショッピング取扱高及びショッピングリボ残高が順調に拡大したほか、プロセッシング受託ビジネスやジェーピーエヌ債権回収(株)のサービスビジネスが収益貢献しましたが、一方、キャッシング金利引下げによる減収や、利息返還請求への対応による貸倒コストの増加というマイナス要因がありました。

信用保証ビジネスおよび不動産担保融資ビジネスが好調なファイナンス事業(営業収益:320 億円 前比 118.6%)や、(株)アトリウムを中核としたグループ企業の業績が好調に推移した不動産関連事業(営業収益:242 億円 前比 134.0%)は、いずれも前年を大きく上回る高収益をあげました。

エンタテインメント事業(営業収益:105 億円 前比 76.2%)については、規制強化の影響等により減益となりました。

なお、2007年度通期の業績予想につきましては、営業収益:3,450 億円、経常利益:560 億円、純利益:230 億円と、中間決算時の公表数値と変更はありません。

■単体の業績

(1)新規カード開拓枚数	: 268 万枚 (前年同期比 78%、今年度進捗 82%)
(2)新規カード発行枚数	: 228 万枚 (前年同期比 80%、今年度進捗 84%)
(3)カード会員総数	: 2,596 万人 (前期末からの純増数 105 万人)
(4)稼働会員数	: 1,306 万人 (前期末からの純増数 57 万人)
(5)カードショッピング取扱高	: 2 兆 8,281 億円 (前年同期比 109.9%)
(6)カードショッピングリボ残高	: 2,607 億円 (前期末比 108.9%)
(7)カードキャッシング残高	: 5,955 億円 (前期末比 101.7%) 流動化債権含む
(8)営業収益	: 2,106 億円 (前年同期比 104.5%)
(9)経常利益	: 279 億円 (前年同期比 61.4%)
(10)四半期純利益	: 170 億円 (前年同期比 484.1%)

収益性を重視した効率的営業への転換により、カード開拓費や販促費が減少いたしましたが、カード取扱拡大に伴うポイントコスト・支払手数料・通信費等の増加、過払い利息返還請求に起因した貸倒コストの増加等により、単体の販売管理費は 1,713 億円となり前年を 14.6%上回りました。

以上